

羽生市産業文化ホール指定管理者選定審査基準

事業計画書の該当箇所	審査項目
2. 管理運営の基本方針	1. 市が示した管理運営の基本的事項と合致しているか。
(1) 指定管理者の指定を申請した理由	① 受託への意欲、熱意はあるか。
(2) 羽生市産業文化ホールの現状、将来の展望についての基本的な考え方	② ホールの設置目的を理解しているか。
(3) 関係法令及び条例の規定の遵守と適切な管理についての考え方	③ 企業として関係法令及び条例の規定の遵守と適切な管理についての基本的姿勢は適切か。団体の経営モラルは適切か。
	2. 市民の平等利用の確保と市民サービスの向上について
(4) 市民の平等な利用の確保	① 施設運営時の市民の平等な利用についての方策はあるか。
(5) 来場者に対するサービス、安全確保	② 市民サービスを向上させるための提案が示されているか。
(6) 個人情報保護のための方策	③ 障がい者等への配慮は図られているか。
(7) 環境への配慮に関する考え方と取り組みについて	④ 個人情報の保護や情報公開について十分な理解があるか。
	⑤ 環境保護について理解があるか。また、具体的な取り組みがあるか。
3. 施設の管理運営	3. 施設の管理運営について
(1) ホール事業の広報、情報発信	① ホームページの活用、広報活動など情報提供が充実しているか。
(2) 地域との連携	② 地域との連携が図られる計画か。
(3) 来場者の増加を図るための方策	③ 利用者の意見・要望などを運営に反映させる工夫がなされているか。
(4) 苦情への対応方法	④ 来場者の増加を図るための方策があるか。
	⑤ 苦情処理等の体制は明確になっているか。
	⑥ 対応方法は適切か。
4. 自主事業計画	4. 自主事業の具体的な提案について
(1) 市の文化振興施策に沿った自主事業の実施方針	① ホールの設置理念に沿った計画となっているか。
(2) 市民に質の高い芸術文化に接する機会を提供する事業	② 市民文化の向上に資する事業は示されているか。
(3) 伝統文化の普及・振興に関する事業	③ 事業内容が採算性のみを重視していないか。
(4) 地域で活躍するアマチュア団体の活動や人材の育成に対する考え方	④ 地域性を重視した事業、個性的な事業を企画しているか。
(5) ホールの特性を生かした活用方法に関する提案	⑤ アマチュア団体の活動を活性化させる案や人材育成のプログラムを持っているか。
(6) これまでホールに来場することのなかった人々が参加する事業	⑥ 提案された事業は、ホールの特性や効用、地域性を理解した内容になっているか。
	⑦ 多くの市民が参加できる事業を企画しているか。
	⑧ 新規利用者を増加させる方策が考えられているか。

事業計画書の該当箇所	審査項目
4. 自主事業計画	4. 自主事業の具体的な提案について
<p>(7) その他の文化・芸術振興策等に関する自主事業の提案があれば記載してください。</p> <p>(全体) 自主事業計画全体を通して</p>	<p>⑨ 多種多様な自主事業の企画がなされているか。</p> <p>⑩ 事業の内容が具体的で、かつ実現可能性が高いか。</p> <p>⑪ 事業計画に創意工夫が見られ、実施回数も適正か。(事業回数は多いほど加点)</p>
5. 維持管理計画	5. 施設の維持管理について
(1) 施設の維持管理計画	① 快適な施設環境を提供するために、どのような取り組みを考えているか。
(2) 危機管理対策	<p>② 法令に基づいて維持管理されているか。</p> <p>③ 事故防止に向けた取り組みを考えているか。</p> <p>④ 緊急時や災害時の対応について、どのように考えているか。連絡体制等が明確に示されているか。</p>
6. 管理運営計画	6. 施設の管理運営計画について
(1) 収支計画作成の基本的考え方	① 効率的な管理運営のための創意工夫がみられるか。収入増を図る方策があるか。
(2) 長期収支計画 ※様式第3号「収支計画書」参照	<p>② 管理経費の削減が図られる見込みがあるか。</p> <p>③ 収支計画は適正か。必要経費が適正に見込まれているか。</p> <p>④ 提示された指定管理料の比較について</p>
7. 運営体制計画及び組織	7. 運営体制について
(1) 人員体制について	① 人数は適正か。
(2) 職員の配置	<p>② 管理責任者及び管理体制が明確になっているか。</p> <p>③ 部門ごとの運営に要する人員配置は適正か。指揮系統が明確か。</p> <p>④ 業務に必要な資格保持者を有しているか。</p>
(3) 勤務体制	⑤ 適正な労働条件が確保されているか。
(4) 職員の人材育成方針等	⑥ 事務処理の指導はどう行うのか。
8. 財務状況	8. 財務状況について
<p>※「財務諸表」参照</p> <p>(1) 添付された財務諸表のほかに特記事項があれば、記載してください。</p> <p>(2) 金融機関や出資者等の支援体制について記載してください。</p>	<p>① 団体の経営の安定性、継続性はあるか。</p> <p>② 管理運営上発生する損害等のリスクに対応できる支援体制が整っているか。</p>

事業計画書の該当箇所	審査項目
9. その他	9. その他
(1) 類似施設の運営実績	① 類似した施設管理の運営実績はあるか。(指定管理実績を含む)
(2) 地域への貢献	② 指定管理実績がある場合、指定管理に関して良好な評価を得ているか。 ③ 地域への貢献が魅力あるものか。
(3) 特記事項	④ 地元雇用に配慮された計画となっているか。 ⑤ 他に比較して特に秀でたPRポイントがあるか。

評価方法 5段階で評価し、選定委員1人当たり100点満点で得点を与え、選定委員全員の合計点をもって応募者の得点とする。

5段階評価

配点と得点計算

得点 5 : 優れている

審査項目は46項目とし、その内重点項目を14項目設け評価を2倍とする。

得点 4 : おおむね満足である。

普通審査項目 32項目 × 5 160点

得点 3 : 平均的である。

重点審査項目 14項目 × 10 140点 合計 300点

得点 2 : やや物足りない。

300点を3で除し小数点以下切り捨て、1審査員100満点で評価する。

得点 1 : 顕著に劣っている。